


たんほほ



NO.47

H3.4.28
—発行—

〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL.096
293-8100

旅立ち

理事長 田中 稔

ここ、三気の里のある大津町はツツジの町として知られ、初夏の黄金週間にはツツジ祭りがあり賑わいます。三気の里の園内にも有志の方から沢山のツツジを御寄付頂き、この時期園生を楽しませてくれます。

この風薫る季節に、当施設に勤務している職員同志が結婚する事になりました。職場結婚で二組目になります。仕事は仕事、付き合いは付き合いときちんとけじめをつけていくれましたので皆から祝福されての挙式となりました。

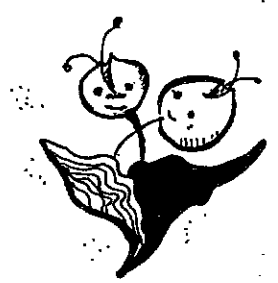
彼は大学卒業後、医療福祉の仕事を目指し、看護学校へ再入学し看護師の資格を持って私の医院で

勤務していました。施設が出来てからは生活課主任として勤務しています。彼女は施設開所時の第一期生の元氣ハツラツたる職員です。つい先日仲人のまね事をさせて頂きました。

医療や福祉の世界で働いていまして、人の苦しみや悲しみに日常的に接する事になります。当施設に子供を預けておられる親御さんも若い頃、普通の人間が普通に縁があつて結婚し、普通の人生を夢みておられました。やがて子供が生まれ、その子供に夢を託しどんな子に育てようかと喜びに溢れていました。そして一ヶ月、三ヶ月、六ヶ月、一年と過ぎるに従つてどこかおかしい、普通でないと感じた子が自閉症という障害をもつた子であると判つた時の気持ちは

どんなものであつたでしょうか。その日から普通の新婚生活が変わります。ある夫婦はやがて離婚という形になり、ある夫婦は医療、教育、福祉、宗教とあらゆる門をたたく子供のために家庭を変えていきます。ある夫婦は早くから子供を施設に預けて自分達の生活を続け様とします。思いがけない人生を送る事になった時の夫婦の姿も様々です。望みもしない人生を送る事になるのは兄弟姉妹も又、同様です。

この様な色々な人生の姿を見てきた者同志の今回の結婚ですからどんな人生に出会う事になつても力を合わせて乗り越えられると思えます。願わくば普通の人生がまっとう出来る事を祈っています。



療育シリーズ

泣きながら育つ

園長 土井尚典

真くんは入園前は両親とお姉さんの4人暮らしであった。ドライブと絵本を小さく破くのが好きで、思うようにならないとお母さんやお姉さんの髪の毛を引っ張ってパニックを起こしていたそうである。そこでお姉さんとお母さんはヘルメットが必需品であったそうです。三気の里に連れて来られた日も激しいパニックでお母さんは青ざめていらしゃいました。パニックには職員がすぐに対応してことなきをえました。

真くんは園の生活ではいつもニコニコしていて家での凄さは想像出来ません。しかし、本人にとって新しいこと(課題)をしなくてはいけない事態が生じると激しい抵抗をします。雑巾掛け、草取り作業、入浴のときの石鹸付けなど大声を出して厭がったり、涙を出

して大声で力いっぱい泣きます。からだ中で厭だと表現します。たいていは何を要求されているのかどうやれば良いのかが解り、「やるしかない」と解る(腹をくくる)と黙々とやるものですが彼の場合には違います。大粒の涙を流しながら、大声で嫌々といひながら手を動かして行きます。新しい課題が容易にやれるようになるとキラキラ光る目でニコニコしながら、あだこうだとワーワーいひながらやります。真くんの素晴らしさは泣きながらでもやれることです。泣くことで物事を遂行していく力を引き出しているように思えます。

初めて指導場面を見られた方は真くんがあたかも児童虐待法に触れるような処遇を受けて居るような泣き方をするので心を痛められたことと思います。作業が終わった途端、真くんはいつもの爽やかな顔に戻るので、またびっくりされた事と思えます。このことはきついで作業を通して園生と職員が仲良くなれていることを示していると思えます。真くんが泣きながらも力いっぱい頑張っている事を職員が良く知って認めているからだと思えます。また、真くんは悲しいから泣くのでなく、泣くことで自分を励まし、課題に向かって行っているのでしょう。

連絡帳に「車のガラス窓がすっかりくもって外が見えないので、拭くようにタオルを渡すと自分の座って居る左側を綺麗に拭きました。今までは一ヵ所線を引く様な拭き方をして『もういいか』といった態度だったのですがずいぶんと成長しました。誉めるとニコニコして今度は右側も綺麗に拭くので嬉しいやら、もう、かわいくて仕方ありません」とお母さんの喜びが伝わって来ました。指導場面よりも日常場面での変化は本当に嬉しいことです。今後も新しい課題では泣きながらがんばっていくのでしょう。逞しい真くんである。



入園式

伊石美鈴

去る、4月9日月曜日、三気の里50人目の新入園生、英輔君の入園式が行われました。

気になるお天気は曇り模様。それでも三気の里の中は、新しいお友達が来るということで活気づいています。朝から大塚指導員、橋本指導員、坂本信指導員と多くの園生のお手伝いで、とってもかわい壁面が出来上がり、あとは入園式を待つばかり。ニコニコ顔で英輔君が来ると入園式の始まり始まり。事務長の司会進行で英輔君とみんなの顔合わせと言っても英輔君は、数カ月前に実習ということで三気の里には来たことがあったので、もうすっかりみんなとも顔なじみです。各班別に自己紹介。緊張して声の小さくなる子、胸を張って自己紹介する子、みんなの自己紹介もだんだん板についてきました。やっと三気の里も50人全員がそろい、新しい生活が始まり

ます。

のん気、こん気、げん気で楽しくやろうね。

新入園生・

職員紹介

僕の名前はえいすけです。年齢は15歳。みんなから「若い！」「とうらやましがられてるんだ。実習に来たことがあって、みんなとはすぐ仲良くなれたんだ。毎日、作業や手伝いに忙しくて「家に帰りたい」なんて思う暇もないんだ。みんなよろしくね！

三池真奈美

三池真奈美です。昨年尚綱短大の幼児教育科を卒業して、一年間歯科医院で勤めていました。三気の里に来て最初は分からないことばかりでしたが、あつという間に二十日が過ぎてしまいました。よろしくお願い致します。



高木道子

三気の里で働くようになり、初めての事ばかりでとても不安でしたが、皆さん良い方で、一日も早く仕事に慣れ、皆さんに喜んでもらえるような食事を作れるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願い致します。

移動

田辺由美子
(旧姓坂本)

4月1日より、内部の移動で厨房職員となりました田辺由美子です。園生と触れあう時間が少なくなり、淋しい思いをしています。が、カウンターを挟んで、3度の食事に熱い思いをこめて触れあっています。これからもよろしく願います。



1 班 巣立ち

今の1班ができて2年が過ぎ、基礎班から作業班へと、脱皮してもいい時期が来たのではという思いから、1班から各班へ巣立って行く園生がいます。農作業なら何でもおまかせの緑恵ちゃん、体力のありあまっている潔君は共に4班へ。何でもコツコツとやっていく武ちゃんは3班へ。ちょっとスマートになって欲しい路ちゃんと、鶏の餌やりを日課にしている泰ちゃんは2班へ。それぞれ各班の期待に応えられるように頑張れよ。そして、基礎班から作業班へと脱皮していく1班に、そのまま残る宣陽さん、忠ちゃん、勝ちゃん、肇君、憲ちゃん、聡ちゃん、5月からの新生1班では、今迄以上に頑張ろうネ。 田辺

2 班 そろいぶみ

4月になり、2班では新人の英輔君を迎えました。定員50名の三気の里に50人目の英輔君で、レギュラーが揃いました。

2班の新作業棟も出来上がり、毎日新しい作業、「紙すき」にチャレンジしています。これで雨の日の作業が出来ると職員は大喜び。反面、ドライブが減ると複雑な気分は、園生のみんなだけでは無いようです。

春を通り越して、外での作業も増えてきます。グラウンド、畑、作業棟の周りと元気よく草が生い茂り、それに負けじと頑張ります。2班全員、ファイト!

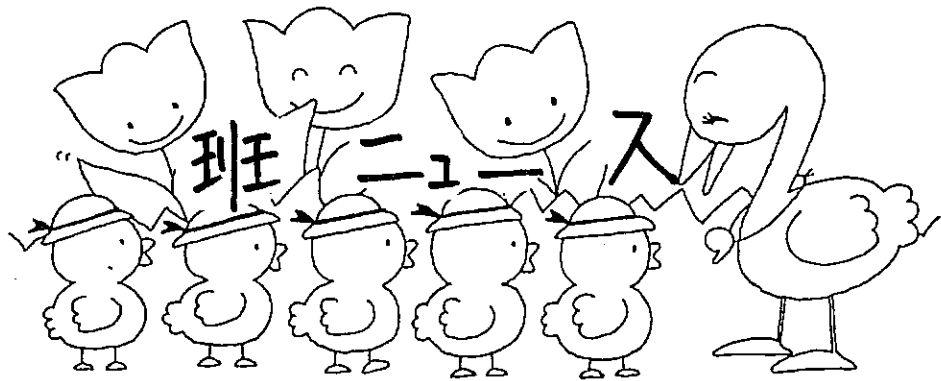
追伸、父兄の皆さんで基礎作りをしてくださった作業棟が、完成しました。本当にありがとうございました。2班のお城として、大事にしていきたいと思います。

お立ち寄りの際は、気軽にのぞいて下さい。お待ちしております。 坂井

5 班 中華街放浪記

5班4名で長崎観光及び中華料理を食べに行く事になりました。曇りの日、宇都宮さん、松島さんはルンルン気分で一路長洲港に。乗船した時に最後の車となり鉄の扉が金属音と共に無気味に閉まる。車より降りると階段を見上げるなり、宇都宮さん曰く、「ここば登るとなあー！」確かに細い狭い階段だ。お尻を押し押しやっとの思いで甲板まで。外を見るなりニッコリと、「わぁ海たい！」いかにも満足というような顔。船底の私達の車は東向き、二階の車は西向き、「さてどうして向きが違うのかなあー?」、ある人と考える。昼すぎ下船し、長崎市迄地図を頼りに真しぐら。中華街に着くなりすばらしい店が多く、どの店がいいのかと、私達の風采が田舎者なら行動も田舎者。どの店に決めようかと店の前をウロウロと四名で・・・!

砂野



3 班 山に生きる

今は4月、木々は地中からどンドン水を吸い込む時期で、皮を剥ぐと今にも水がこぼれ落ちそうなばかりになっている。雨の降った次の日等、チェーンソーではとてもじゃないが歯が立たない。仕方なしに子供達は手にのこぎりを持ち、木を倒しに行くのである。作業は静かに進んで行く。木を倒さない子はかまで草を刈る。どンドンどンドン刈っていく。草を刈らない子は枝を切る。ふしの所から上手に切る。「おーい倒れるよー。」「そこ、手が止まっているよー。」等と時々職員の声がする。「ほら、どかんかいつ木が倒れるよ、ふまれるよっ！」大声を出すのも職員である・・・。

作業を終えると、山々を見ながらおやつを皆で食べる。食べながら思う。

時には自分とおなじくらいの年月を生きた木を切ることがある。あるいはそれ以上の歳月を生きた木に出会うこともある。木々は無言で切られて行く。誰かに、何かに、申し訳ないような気がして泣きそうになる。せめて大切に使用させて頂こうと、心よりおもう。

坂本

4 班 Grade Up

十数回にわたる班の再編成の話し合いが行われ、4月の初旬にやっと納得のいく各園生の新しい班への配置替えが決まり、メンバーの発表があった。その結果、農耕作業を中心としてやってきた旧4班の園生は、めでたく13名全員が新しい4班へ移動することになり、加えて他の班から力をつけてきた園生7名が加入して総勢20名の新生4班が誕生した。20名という大所帯に一抹の不安を感じてはいるものの、新生4班は今までよりももう一段階ステップアップして、外作業や園内作業により一層励もうと新しく加わった2名の職員と共に声をそろえて話している。ゴールデンウィーク明けには、今まで以上に気持ちを新たに頑張る新生4班に、農作業の手伝いの必要と思われる方は、ぜひ一声かけて下さい。

木下

デンタル通信

森 隆子

去年、10月より園生さん達の歯磨き指導にあつたてている歯科衛生士の森です。自分の為に始めたこの活動も、思ったより奥が深く、毎回手ごたえがあり、又、それが快感にさえ思えます。私にとって「三気の里」はストレス解消の場であり、すごいパワーのであるエネルギーの源でもあるという不思議な所です。この間、仕事の壁にぶつかり、ギブアップ。昼から休みを取って、真っすぐ帰る気もせず、なぜか足が園の方へと向かっていったのです。土に触れ匂いを嗅いでかすかに汗をかいてのキャベツの苗植え、仕事の事を忘れ無心になれた一時でした。ある先生が、ここに務めて「なぜ前の仕事があれくらいできつuitと思つたのか」と言われハツとさせられました。かなりずうずうしいポランティアの一員ですが、この活動を通して、現実と背中合わせに又頑張れそう

な気がします。来月からのデンタルシリーズの方もお楽しみに待っていて下さい。



元気になる

栄養の証

今回は「健康は、まず毎日の食事から。」と、健康作りのための食生活についてまとめてみました。

- 1、1日30品目を目標に多様な食品をバランス良く食べて下さい。
- 2、日常の生活に見合うよう食べ過ぎに気を付け、よく運動も!
- 3、脂肪の取りすぎに気をつけて、動物性より植物性の油を。
- 4 食塩は1日10g以下目標に、取りすぎないようにして下さい。
- 5、心のふれ合う食卓で、楽しいコミュニケーションの場を作るなど、健康な体づくりを心がけ、毎日を楽しく過ごしましょう。

高木

退職

牛嶋妃佐美

四年間勤めた三気の里を退職するにあたり原稿を依頼され、色々と思いついては涙が出たり、笑いが出たりでなかなかペンが進みません。本当に三気の里にはお世話になり”ありがとう”の一言です園生の皆と別れるのも淋しく、素敵な仕事仲間と別れるのも残念です。三気の里の歴史の中で、私が厨房で悪戦苦闘しながら働いた4年間は、ほんの数ページにしかすぎないかもしれませんが、第一ページ目という貴重な経験をする事ができました。ちょうど4年前の今頃でした。何度か工事中の三気の里を遠くから見たのを思い出します。全部が新しいものばかりで、やりがいもあり夢や希望がたくさんありました。”初心忘るべからず”という言葉を胸に頑張った四年間でした。



ぼらんていあ通信

食堂営業中

ポランテИАありがとう!

東先生 光永さん 長谷川さん

(木工教室)

坂本シマ子さん 坂本孝子さん

森隆子さん

初めまして、4月より職員の役割変更に伴い4年間この担当をされてきた平川指導員に代わり武藤になりました。坂本信指導員は引き続き主となってやっていきますのでポランテИАの皆さんよろしくお願いします。今までポランテИАに来て下さった方、またこれからポランテИАしてみたいと思っ
ていらっしやる方どしどし三気の里へおいで下さい。今年もポランテИА学習会を計画しておりますので多数のご参加お待ちしております。さっそく5月25日(土)にポランテИА学習会を開く予定です。参加してみたい方は、坂本、武藤までご連絡ください。お待ちしております。

武藤

午前11時30分、昼食までの忙しい準備の時間です。おかず、ご飯、汁物、果物、お茶、お箸、バケツも出ている。さあ―食事の音楽に誘われて昼食戦争が始まります。

今日も残さず食べてくれるかな―と思う暇もなくいつもはじめにおかわりにくるM君、それから次々と〃ごはんください〃〃おかずください〃〃お茶ください〃〃お汁ください〃〃といつものメンバーがおかわりにくる。たまにポケットに手をつ突っ込んで、ニコニコやって来るKちゃん、お茶碗、お皿と三つも重ねて持って来るHくん、Kくん。〃三つもだめよ〃としぶしぶ一つのお皿を置きに帰っている。そろそろ茶碗を片付け始めた時、やっと今日も残さず、食事を食べてくれたかなあと思う余裕がでてきます。愛情こめてつくったんだから味わって食べてよ!

日置

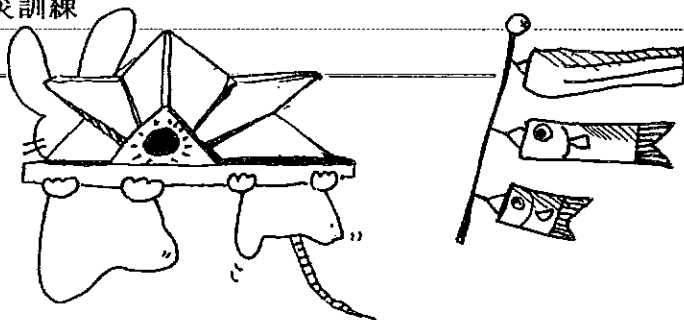
後援会入会

ありがとうございます

吉岡ルミ 五島建夫 藏元昭一
山口 浩 宮口純一 小田久美子
坂本 裕 前田修誠 小島英俊
東嶋敏子 松田雄二 志摩学園
林田純子 高橋頌慈 久光正太郎
加藤勤子 清藤節子 原田由美子
川島末男 吉岡誠治 魚谷ミサヲ
(有) インテリア サカイ
柳川地区心身障害児者 親の会
からたち代表堀江悦子
佐藤 洋 岩本商二 岡崎範子
ふきのとう舎園長佐瀬陸夫
岡崎照代 岡崎武治 佐賀多賀子
伊藤元信 島添健輔 田中ノブコ
坂口耕一 山下祐子 大田黒幸子
伏貫直美 かげしま 向井隆一郎
小篠武明 森 隆子 吉永二子
緒方義則 紫藤忠博 保田周一
笠 盛中 田中慶秀 池永ユキエ
亀崎幸久 萬野保子 山口祐視子
田中良憲 立石徳隆 松本三千昭
本多邦雄 四宮朝子 丹伊田 穰
金子豊重 赤坂政紀 本塩二千博

5月の行事予定

1 (水) ゴールデン・ウィーク	17 (金)
2 (木) ↑	18 (土) 帰宅日 保護者会
3 (金)	19 (日)
4 (土)	20 (月)
5 (日)	21 (火)
6 (月) ↓	22 (水)
7 (火)	23 (木) 3班レク
8 (水)	24 (金) 大掃除
9 (木) 4班レク	25 (土) シーツ交換
10 (金)	26 (日)
11 (土) シーツ交換	27 (月)
12 (日)	28 (火)
13 (月)	29 (水)
14 (火)	30 (木) 1班レク
15 (水) 防災訓練	
16 (木)	



お楽しみ頂けたでしょうか。今回は、新しい企画として歯科衛生士の森さんより原稿を投稿して頂きました。普段注意しない歯についてあなたも考えてみませんか？又、今回より、一部スタッフが変わり、みんなで悪戦苦闘しています。慣れるまで時間がかかりそうですが、今後とも宜しく願います。 みか

新ワープロ要員になりました。よろしく願います。 東

たんぼぼ編集に加わりました今村です。よろしく願います。

編集後記

坂井様よりエレクトーンを頂きました。毎日音楽会を楽しんでいます。ありがとうございました。

勇 健三 第二ぎんなん作業所
牛島正章 佐藤静子 稲葉千代子
田之上あかね

四月二十六日付け

※敬称略